長野県軽井沢町議会

議会だより

No.123
令和元年
5・6月
会　議

軽井沢
KARUIZAWA

2 議会が新体制でスタート
6 一般質問 町への提言!
19 議会Q&A 議会における定数のお話

軽井沢町議会 検索

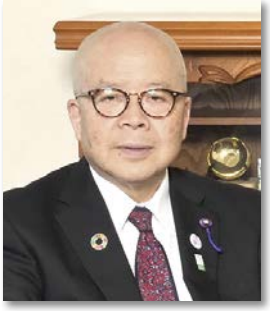
表紙：読者の方からの応募写真です
（古宿で撮影されたアサガオ）

スタートしました

議長あいさつ

軽井沢町議会は、議会改革の3本柱である「議会基本条例の制定、議会報告会、通年議会」を実施し、8年が経過しました。さらに町民の皆様にわかりやすい「開かれた議会」を目指し、日々研鑽を積んでおります。

皆様に身近でわかりやすく議会の活動を知っていただくため、議会だよりを発行しております。議会だよりを通して、議会のさまざまな取り組みをご覧いただき、議会に対する関心が一層高まりますことを期待いたします。今後とも議会の活動にご理解とご協力、ご意見をたまわればと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。



議　長
佐藤　敏明

副議長
土屋　好生

議会が新体制で

議　長　佐藤　敏明
副議長　土屋　好生

委員会構成（◎委員長　○副委員長）

議会運営委員会（5名）
◎市村　守　押金　洋仁　佐藤　幹夫
○遠山　隆雄　川島さゆり

総務常任委員会（8名）
◎遠山　隆雄　木内　徹　土屋　好生
○押金　洋仁　寺田和佳子　佐藤　敏明
眞島　聡子　佐藤　幹夫

社会常任委員会（8名）
◎川島さゆり　赤井　信夫　市村　守
○横須賀桃子　中澤　睦夫　土屋　好生
福本　修　利根川泰三

予算決算常任委員会（14名）
◎押金　洋仁　中澤　睦夫　川島さゆり
○寺田和佳子　木内　徹　土屋　好生
眞島　聡子　利根川泰三　佐藤　幹夫
福本　修　遠山　隆雄　市村　守
赤井　信夫　横須賀桃子

広報広聴常任委員会（8名）
◎横須賀桃子　中澤　睦夫　川島さゆり
○寺田和佳子　木内　徹　佐藤　幹夫
眞島　聡子　押金　洋仁

議会活性化特別委員会（7名）
◎寺田和佳子　赤井　信夫　土屋　好生
○押金　洋仁　遠山　隆雄
福本　修　川島さゆり

関連記事が19ページにあります。

3小学校 教室へエアコン1台を設置

1億1307万6千円

6月会議

3小学校のエアコン設置工事について、1月会議の補正予算の段階では各教室2台を設置する予定でしたが、検討した結果、各教室1台、職員室2台で設置されます。

問 騒音、コスト、児童の安全性などから変更したということだが、各教室に1台となった理由は。

答 教室の室外機が1台となるため授業中の騒音が低減でき、性能の良い機種に変えたことが要因である。

問 1月は3億2千万円で設置となっていた。当初から見込めなかったのか。

答 当初は各教室2台の予算を見積もっていたが、詳細設計の検討を重ねる中で1台の設置で十分であることが判明した。

一口メモ

問 制限付き一般競争入札だったのか。

答 そのとおりだが、応札は1社のみだった。

エアコン設置で快適な学習環境へ

補正予算

風疹ワクチン無料接種 20万7千円

風疹は、妊婦に感染すると赤ちゃんが難聴等で生まれる可能性があります。

国では昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性に、3年間無料で定期予防接種を実施します。今年度は昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生の男性に、無料クーポン券を配布しました。

問 昭和37年4月2日から昭和47年4月1日生の男性には無料クーポン券を配布しないのか。

答 翌年度以降の対象年齢は、まだ国から示されていない。

この方々には令和元年度に個別通知の送付はないが、抗体検査並びに接種を希望される方には随時無料クーポン券を発行している。

湯川橋架替工事の設計委託と用地購入 1540万円

道幅が狭く、老朽化が進んだ鳥井原公民館前の湯川橋ですが、対面通行が可能となり、便利になります。令和2年度に着工し、令和4年度中の完成を目指しています。

問 この用地購入によって橋は拡幅されるのか。

答 現在の橋の幅員は、4・65mであるが、車道5・5m、歩道2mの橋となり、拡幅される。

ようやく叶います湯川橋の対面通行

一口メモ

「制限付き一般競争入札」とは…一定の参加資格があれば誰でも入札に参加できる制度です。町では、県内に本社があるなどの制限をつけています。

委員会リポート

社会常任委員会

3小学校へエアコンを設置

本会議に続き、さらに審議しました。

問 各教室2台ずつから1台になった詳細な経緯は。

答 空調設備の熱源の比較や、室外機は1台の方が騒音を抑えられる等を精査した結果である。

問 最初の予算時にきちんとした積算方法をとったのか。

答 国の補助事業である臨時特別交付金が設けられたことで、急きょ実施することになった。内容を精査する中で変更はありえる。

問 1社だけの入札であったが、経緯は。また、教室ごとに見積もりはとったのか。

答 制限付き一般競争入札であった。全国の小中学校で一斉にエアコンを設置している事情もあり、応札が1社であった。また見積もりに関しては、各教室に設置する大型エアコンと電源器具等、そして工事費を記載した金抜き設計書（一口メモ）に基づき入札を行った。

軽井沢病院の医療過誤に係る損害賠償

臓器腫瘍の疑いに関しての追加検査や経過フォローを怠ったことで病状が進行し、臓器の一部摘出となりました。

問 今後の対策は。

答 今までは、レントゲンフィルム、MRIやCT等の読影の外注は担当医師の判断で行っていたが、この事故を受けて、担当医師が外注に出さなくてもいいと判断したもの以外は、全てを外注の読影医師に出している。さらに、読影から戻ってきたものに記載されているコメントを医療安全の看護師が全て確認し、必要なものは依頼をした担当医師に全て返しているという二重三重のチェックをしている。

問 慰謝料の算出は専門家が行っているのか。

答 軽井沢病院が加入している病院賠償責任保険会社が、同保険会社に属する医療関係の弁護士の意見を参考に算出した。

委員会リポート

総務常任委員会

森林環境整備基金は

今年度から森林整備事業等を円滑に行えるよう、森林環境譲与税が交付され、それを財源に森林環境整備基金を設置します。

問 当町ではどのようなところに運用していくのか。

答 森林整備の対象は民有林の一部である。所有者を特定し、森林整備の意思があるかを確認し、ない場合は町が管理しても良いか許可をもらい、森林整備計画策定委員会等の意見を聞き、優先順位を決めて整備をしていく。

公園の遊具は

町内都市公園の遊具を点検し、撤去または再設置します。

問 公園の遊具の撤去及び設置は。

答 平成30年度の点検結果により、腐食等しているものは次のように撤去または再設置していく。

○諏訪の森公園…鉄棒を撤去

○矢ケ崎公園…ブランコの部品を交換

ベンチを再設置

○北野沢原公園…コンビネーション遊具を撤去

○雲場公園…動物の遊具の一部を撤去

○風越公園…アルファベットキューブを撤去

問 再設置の際、使用者の意見は。

答 今後使用者の意見等を聞き、他の遊具についても実施計画等で検討していく。

早く子どもたちの歓声を

一口メモ

「金抜き設計書」とは…入札や見積もり合わせの基礎資料として、工事内容・材料・数量等を記載し、単価や金額を表記しないもののことです。

一般質問

町への提言！

ユニバーサルスポーツ祭にて

一般質問とは、定例会の本会議で議員が行う町政全般に関する疑問点などの質問や提言をするものです。
当町の場合、一問一答形式で行っています。町からの答弁も含め１時間以内となっています。

1日目　6月3日

一般質問

川島 さゆり　（7 ページ）
- 小中学校の給食費無償化を
- 幼児教育無償化に伴う副食費は
- 給食アレルギー対応は

横須賀 桃子　（8 ページ）
- 今こそ「脱・使い捨てプラスチック生活」の発信を

遠山 隆雄　（9 ページ）
- 「訪問看護ステーションかるいざわ」の今後は
- タブレット導入による課題は
- 戸別受信機の導入は

木内 徹　（10 ページ）
- 開発時の樹木の保存には基準を明確にすべきでは

利根川 泰三　（11 ページ）
- 発地市庭に飲食店や加工所の増設予定は

中澤 睦夫　（12 ページ）
- 高齢化に対応した公共交通の確保を
- 訪問看護ステーションを病院直営で
- 道路整備は集団で現地確認を

2日目　6月4日

一般質問

眞島 聡子　（13 ページ）
- ファミリーサポートセンター事業における
  アドバイザーの重要性は
- 骨髄ドナー助成制度の導入は

赤井 信夫　（14 ページ）
- 中学生がタイピング能力を身につけられる機会を
- 観光業中心の当町は、休日保育の利用条件を
  平日同様に

福本 修　（15 ページ）
- 中学生の安全を守るため、町内循環バスの
  利便性向上を
- ６次産業化のさらなる推進策は

押金 洋仁　（16 ページ）
- 町役場新庁舎の建設は
- 消防団の訓練環境の改善を

寺田 和佳子　（17 ページ）
- 無届け伐採を行った業者に対して実名公表をしては

内容に関しては要約して掲載しています。
議事録は議会ホームページで閲覧できます。

軽井沢町議会 検索

川島 さゆり

小中学校の給食費無償化を

こども教育課長

国が一律で実施するのがふさわしい、国の動向を注視したい

問 小中学校の給食費を無償にした場合の経費は。

こども教育課長 約小学校5070万円、中学校2530万円、合計で約7600万円。

問 給食費の完全無償化はできないか。

こども教育課長 国として学校給食費無償化を全国一律で実施する方向がふさわしく、現時点では保護者負担を基本としている。

問 まずは段階的な助成はできないか。

こども教育課長 全国一律での実施がふさわしいと考えるので、国の動向を注視したい。

問 保護者の給料体系ではお子さんの成長に従って給料は頭打ち、その一方で教育費はかさみ、特に多子世帯の家庭から悲鳴があがっている。せめて小学生から大学生までも含めた第3子以降の小中学生の給食費の無償化を。

こども教育課長 町では給食費以外の多方面での子育て支援を行っているので、食材にかかる給食費は保護者の負担としている。無償化については、他町村も増えているので、今後調査研究していく。

幼児教育無償化に伴う副食費は

問 幼児教育無償化に伴い副食費は実費徴収のままだが、年収360万円未満相当の世帯までの免除対象拡充は。

こども教育課長 国より資料が届き次第、早急に進めていく。

問 対象外となる多子世帯の第2子以降の副食費無償化を。

こども教育課長 無償化した場合の町の経費は約1千万円だが、現状のまま実費徴収とする。今後研究しながら考え進めていく。

給食アレルギー対応は

問 アレルギーがあり給食を食せない場合は返金しているのか。

こども教育課長 牛乳、パン、麺は返金している。その他返金していない食品についての保護者への説明は、栄養士を通し学校と協議し進めていく。

子育て支援の次の一手は、給食費の無償化！

今こそ「脱・使い捨てプラスチック生活」の発信を

横須賀 桃子

環境課長

啓発を積極的に行っていく

問 便利な使い捨てプラスチック用品だが、海洋生物への被害はもとより、海産物等から人体に取り込まれる危険性も指摘されている。今こそ「脱・使い捨てプラスチック生活」を発信するべきだが。

環境課長 飲食店等ではストローなどが必要かとの声かけ、住民への不要なストローやレジ袋などを使用しない、との啓発を積極的に行っていく。

問 プラスチック用品をなるべく使用しないという考えを小さな頃から習慣づけることが重要だが、子ども達へは具体的にどのように周知していくのか。

環境課長 要望があれば、職員が学校へ出向き、分かりやすくプラスチックごみに関する問題を伝えていく。

問 紙ストローは環境面においてメリットがあるが、プラスチックストローに比べると10倍以上のコストがかかるというデメリットもある。町では企業努力に対して補助金などでサポートする考えは。

環境課長 国の動向を見ながら、町としてどのようなサポートができるかを研究していく。

問 プラスチックごみのさらなる削減に向け、新たな取り組みとは。

環境課長 講演会などを通じてのPRである。

問 22世紀風土フォーラムの基本会議においてテーマとして取り上げ、住民から意見や提案、またアイデアなどを募ってはどうか。

環境課長 そのような機会があれば、積極的に参加していきたい。

問 イベント等で多くの風船を飛ばす「バルーン・リリース」がある。自然環境や野生動物への影響を考え、「鳩のリリース」などの代案や明確なルールを設けるべきでは。

環境課長 現在は検討していないが、今後は「自然保護のための土地利用行為の手続等に関する条例」に基づき、事前協議の中で自粛を要請していく。

始めよう!!「脱・使い捨てプラスチックの生活」

遠山 隆雄

「訪問看護ステーション かるいざわ」の今後は

副町長

最低基準の職員体制をつくり再開したい

問 「訪問看護ステーションかるいざわ」の事業が4月から休止することになったが、その要因は。

病院事務長 平成29年度当初は職員2名、非常勤4名の計6名だった看護師が平成30年3月末までに非常勤3名が退職し、事業所を運営するための最低限の人数となってしまった。その後、最低基準の人数で運営していたが、平成31年1月に非常勤看護師より3月末で退職の申し出があり、募集したものの応募もなく施設基準を満たせなくなってしまったため。

問 今後、町として訪問看護ステーション事業をどのように考えているか。

副町長 2・5人の最低人員基準の職員体制をつくり、なおかつ新たな利用者の募集を考えている。また、町として事業を存続していくことになれば、一般会計から事業費の繰り入れも考えていく。

町民の期待にどう応えるか

タブレット導入による課題は

問 小学校低学年の授業で、1台のタブレットを複数の児童で使用することにより発生した課題についてどう考えているか。

教育長 6人から7人のグループで1台のタブレットを使用する予定だったが、児童の性格や特性による差が生じたため、現在は3年生以下で使用していないクラスのタブレットを持ち寄り、1人1台もしくは2人に1台を用意し、授業で活用している。

戸別受信機の導入は

問 戸別受信機導入に関する一般質問後の検討結果は。

総務課長 戸別受信機は防災行政無線の補完手段として妥当と考えられるので、今後は個人負担等さらに検討し実施計画に計上、導入に取り組んでいきたい。

開発時の樹木の保存には基準を明確にすべきでは

木内 徹

環境課長

案件ごとに状況が異なるので、一律に数値化による規制強化は適当ではない

問 軽井沢町は豊かな自然に恵まれているが年々開発も進み、移住者の多くが失われつつある緑の現状に危機感を持っている。町長はどう認識しているか。

町長 この10年間で山林原野の割合は約2％減で人口は約11％増えている。移住者も増えたため山林が減ったともいえる。町民の協力の下、よりよい環境を守っていきたい。

問 大規模開発には県、町と事業者の三者による自然保護協定が結ばれる。過去20年間の協定数と内容は。

環境課長 三者協定は19件で、1件はホテル、残りは別荘地造成である。町と事業者との二者協定は10件で別荘地造成が9件である。

問 協定内容が遵守されているか、どのように確認しているのか。

環境課長 書類上の審査で確認している。

問 現地確認は。

環境課長 分譲地等の完成後に三者立会いの下、現地で確認している。

問 自然保護対策要綱では開発の際に樹木を残存させるよう求めているが、その基準が明記されていない。努力目標を明記するのが現実的であると思うが。

環境課長 伐採をする場合、同程度の本数を植栽するよう指導しているが、案件ごとに状況が異なるので、一律に数値化による規制強化は適当ではない。

問 ある地域における特に景観に優れた樹林地が開発される計画がある場合、町が買い取る、例えば緑地保全基金を創設し、財源は町民が回収に協力している資源物売払い収入をあてるのはどうか。

環境課長 都市計画法により一定規模の開発には3％以上の公園、緑地の設置が規定されている。また県条例により一定基準の緑地保存が規定されているので、開発により全ての緑地がなくなる訳ではない。従って基金創設は考えていない。

守りたい軽井沢の緑

利根川 泰三

発地市庭に飲食店や加工所の増設予定は

観光経済課長

現状においては増設や拡張の予定はない

問 発地市庭に指定管理者制度を導入した目的と狙いの達成度は。

観光経済課長 公の施設管理に民間の能力を活用し、利用者のサービスの向上をはかるために導入。目的、狙いは達成されている。

問 市庭を構成する組織は、指定管理者の下で一元化されているか。

観光経済課長 一元化されている。

問 納品について、㈱直売所との契約と指定管理者との契約があるようだが違いは。

観光経済課長 ㈱直売所と指定管理者が販売しているものとの明確な区別が明らかでないので、答弁を控える。

問 この施設の開設時と3年間の実績における潜在能力の比較は。

観光経済課長 5年間の来場者数・売上高の目標は3年目の平成30年度に達成している。潜在能力は当初の想定より上回っている。

問 ㈱直売所から経費や利益等についての報告は受けているか。

観光経済課長 報告は受けていない。

問 ㈱直売所の会員が納めている手数料の支払先の報告は受けていないということか。

観光経済課長 そのような報告は受けていない。

問 公の施設なのでそれはおかしくないか。

観光経済課長 3月の㈱直売所の総会でも報告されず、会員からの要望があり検討するということである。

問 ㈱直売所から家賃や光熱水費が徴収されていないようだが。

観光経済課長 指定管理者との協議で、㈱直売所の運営が軌道に乗るまで様子を見ると聞いている。

問 飲食店関係のテナントの契約相手は。

観光経済課長 指定管理者との1年契約で、一定条件の下、自動更新している。

問 飲食店や加工所の増設予定は。

観光経済課長 現状においては増設や拡張の予定はない。

4年目を迎えた発地市庭

高齢化に対応した公共交通の確保を

中澤 睦夫

保健福祉課長

すでに検討を始めている

問 2025年には75歳以上が5人に1人以上になる。各自治体は乗り合いタクシーなど生活の足の確保に対応している。町の対応はどうか。

保健福祉課長 生きがいづくりと健康促進を目的に、すこやかお出かけ利用券支給事業でタクシーの利用ができる。すでに外出支援専門分科会が立ち上がり、相乗りタクシーも含め検討している。

問 公平に利用ができる公共交通機関は、高齢化に伴い重要性を増す。循環バスは最大200円だが、茂沢や峠町は、廃止バスの代替タクシー券として、一定の場所の乗り降りで500円である。不公平をなくすべきではないか。

住民課長 現状で十分妥当だと考える。

訪問看護ステーションを病院直営で

問 軽井沢病院の訪問看護ステーションの休止は、高齢化社会への逆向である。再開に向け看護師6人体制でないと労働条件が悪く、応募も難しいだろう。病院直営はどうか。

病院事務長 県に確認したところ、直営方式も可能だという。近隣の病院を視察し、検討したい。

道路整備は集団で現地確認を

問 住民から「観光地なのに道路が悪い。役場に話してもそれっきり」の声がある。歩道に穴が開き、子どもがけがをする例もある。要望に迅速で丁寧に対処する方法や窓口は。

地域整備課長 基本的に区長を通して住民課へ。直接の訪問や電話、書面での要望、移動町長室、議会とまちづくりを語る会等でも要望に答えている。

町長 国道に関しては政治力も影響しているかと思う。

問 現地の確認が弱いのではないか。長野市では集団で現地確認し、解決策を迅速に答える方式をとっている。

地域整備課長 長野方式ではないが、確認し回答している。インフラ整備は大事だ。早急な対応をしたい。

小諸市の「予約制相乗りタクシー」
定時の出発時刻／大人一回 300 円で乗り換え無料です

眞島 聡子

一口メモ

ファミリーサポートセンター事業におけるアドバイザーの重要性は

こども教育課長

アドバイザーの役割は、仕事量も多く、たいへん重要と考える

問 アドバイザーは大事な立場であり、ボランティアではできないと考えるが。

こども教育課長 アドバイザーは援助活動の調整などの仕事量も多く、ボランティアでは行えない。またとても重要なものだと考える。

問 補助事業で行っているが、その内容は。

こども教育課長 町の子育て援助活動支援事業実施要綱に基づき補助（補助対象経費の2分の1以内）を行ってきた。申請した分の対象経費が増えると補助額も増える。

問 県下の実施市町村では委託または直営での事業形態となっている。今後の事業形態をどのように考えるか。

こども教育課長 現状で事業を実施しているNPO法人が実績を積んでいることから、当該要綱の内容を満たしているかどうかを確認しながら委託を検討し進めていく。

骨髄ドナー助成制度の導入は

問 骨髄バンクでは造血管細胞を提供するドナー登録者の確保が大きな課題となっている。県では骨髄ドナー助成制度を導入する市町村に対し、一部助成制度を導入した。町の制度導入への考えは。

保健福祉課長 現在、国内患者にドナーが見つかる確率は95％だが、実際の移植率は55％である。骨髄の提供に至らない理由は、「健康上」の他に、「骨髄提供に7日～10日の入院等が必要だが仕事が休めない、休業が収入に直結する」等が考えられる。町でも制度導入について検討する。

問 町での登録者の現状と今後の普及・啓発活動の取り組みは。

保健福祉課長 町には66名の登録者がいる。近年は登録者の高齢化が進んでいるため若年層の登録者を増やすことが課題。さらに普及活動を推進する。

問 町のがん教育への取り組みは。

こども教育課長 学習指導要領等に基づき学習。今後も推進する。

骨髄バンクドナー登録者の年齢は18歳～54歳までと決まっている

ファミリーサポートセンターの仕組み

一般財団法人女性労働協会提供

一口メモ

「ファミリーサポートセンター事業」とは…子育ての手助けをしてほしい依頼会員と手伝いをしたい提供会員をサポートセンターのアドバイザーがつないで、子育てを支えあう会員相互の援助活動です。

中学生がタイピング能力を身につけられる機会を

赤井 信夫

町長

一口メモ

日本のICT関係が遅れている
もう決めたからではなしに考えていきたい

問 小中学校へのタブレット導入でパソコンは廃止されるのか。

こども教育課長 廃止した。

問 タブレットで全て代替可能との考えか。

こども教育課長 そのとおりである。

問 導入したのは10インチのタブレットだが、今後幅広のキーボードに触れる機会は。

こども教育課長 触れる機会はなくなる。

問 パソコンを打てない大学生が増加、持っていない中学生が日本は海外の数倍だ。道具としての違いからパソコン室を残せないか。

こども教育課長 問題は認識し検討を重ねた。キーボードは脱着式、タッチペン付属のもので授業をしている。

町長 日本のICT関係が遅れている。もう決めたからではなしに考えていきたい。

観光業中心の当町は、休日保育の利用条件を平日同様に

問 休日保育の実施日減は依頼減によるというが、全国的傾向に逆行するのは疑問だとして調査しないのか。

こども教育課長 依頼減は平日保育の充実により休日の家庭保育ができるようになったからと理解している。民間保育サービスの多様化も要因と考えている。

問 休日保育は月3回が限度、時間や条件が利用しにくいとの声はないか。

こども教育課長 意見はほとんどない。連続保育を避けるためである。利用条件は理解を得ている。

問 当町は観光業等の女性就業率が高い。休日は人手も必要。平日同様の休日保育が、本来のあるべき姿では。

こども教育課長 現状のまま継続したい。

問 保育無償化で希望者が増え、さらに保育士不足になるのでは。

こども教育課長 入園希望者は今年度と同程度と推測する。

問 住宅手当支給による保育士確保の成功例があるが、賃金の上乗せは検討できないか。

総務課長 保育士に限って変更できない。

日本の若者、PCスキルは先進国で最低レベル
中学にはPCルームを残したい

一口メモ

「ICT」とは…「Information and Communicaion Technology」の略です。ITは情報通信技術そのものを指し、ICTは情報を伝達することを重視し、その活用方法またはその方法論といったものを指します。

福本 修

中学生の安全を守るため、町内循環バスの利便性向上を

住民課長

地域公共交通会議を開催した中で検討したい

問 中学生の自転車が絡む交通事故は軽井沢中学が昨年県下で一番多かった。バス通学を望んでも使い勝手が悪く、多くの生徒が自転車で通学せざるを得ない。以前の類似質問に対してバス時間の変更は難しいとの答弁だった。それから2年を経たが、改善はあったのか。

住民課長 通学に関しての時間の変更はしていない。

問 バスの利便性向上は自転車通学者を減らして交通事故を減らす。子どもの安全を守る意味がある。バスの運行時刻については、例えば自転車通学者の多い西コースは、15時24分の便を6分遅らせ、16時30分を新設。北廻り線も16時18分を10分程度遅らせるとずっと便利になる。変更は可能か。

住民課長 地域公共交通会議を開催した中で検討したい。

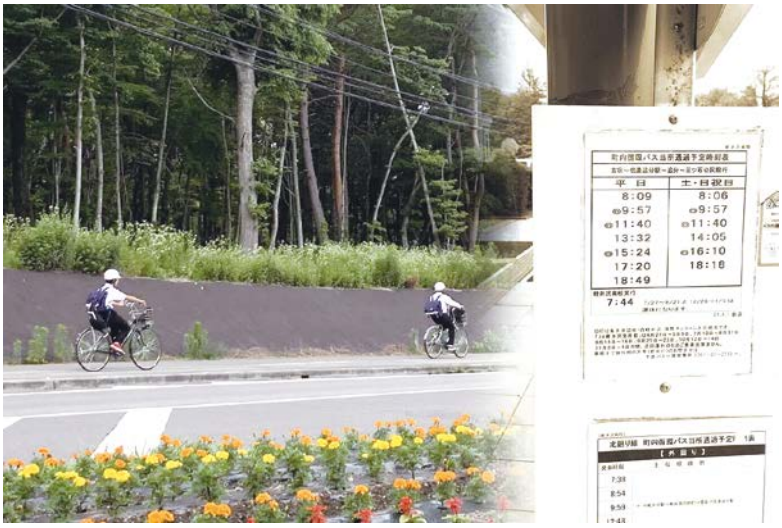
6次産業化のさらなる推進策は

問 発地市庭に関わる6次産業化のさらなる推進策は何を検討しているか。

観光経済課長 6次産業化を推進していくためには、販路拡大や地産地消の促進を図る必要がある。6次産業化の担い手の育成も進めたい。

問 有効な6次産業化の推進策として、軽井沢産の材料を使ったレシピコンテストを開催してはどうか。開催日を工夫すれば、試食イベントを通じて閑散期に町内の人の動きを活性化させる効果も期待できる。入賞料理がご当地料理として人気を博せば、町内の飲食店の経営支援にもなる。広く販売可能な商品が誕生する可能性もあると思うがどうか。

観光経済課長 指定管理者とも話をして、レシピコンテストが実現可能かどうかを模索して前向きに考えたい。



西コースには平日16時台のバスはない

町役場新庁舎の建設は

押金 洋仁

総務課長

2024年から工事着手という目標で進めていく

問 改築はいつ頃が妥当と判断しているか。

総務課長 庁舎周辺整備事業庁内検討委員会を立ち上げ、進めている。2024年から工事着手という目標。

問 公共施設等総合管理計画では2017年からの10年間の町内全体のインフラ整備費として358億円が見積もられた。役場庁舎改築も加わると財政見通しとして厳しいのでは。

総務課長 昭和43年建築の現在の庁舎の老朽化が非常に進んでいる。待ち合い場所も狭くなっており、行政サービスの向上のためには、役場周辺施設の建てかえが必要である。

問 新しい庁舎のあり方など基本構想をまとめる段階から、住民町民との対話、ヒアリングを含めながら進めていくことが必要だが。

総務課長 外部検討委員会、住民からのヒアリング等による意見を参考に進めていく。

問 浅間山大規模噴火時の想定では、現在の庁舎は火砕流や火砕サージの流下区域に含まれている。大規模噴火が予兆なく起こることは考えにくいが、リスク分散の観点から、今の場所でよいのか研究する必要は。

一口メモ

総務課長 状況に応じて消防署等の適切な場所に災害対策本部を置くことになっているが、役場機能移動の訓練等を実施していきたい。

問 木もれ陽の里の保健福祉業務を新庁舎に戻す必要性の検討は。

総務課長 庁内検討委員会でも、住民が手続きを行う窓口は同じ庁舎内に、との意見がある。移転も含めて検討していく。

消防団の訓練環境の改善を

問 実際に活動している一般の団員から、訓練環境やポンプ操法大会に対する要望等を丁寧に聞き取りする場があるべきだが。

消防課長 各種訓練や個々で困っていることなどを団員一人一人からどのように聞き取りをしたらよいか、今後検討していきたい。

住民の声が随所に取り入れられた富山県氷見市庁舎
閉校した高校の体育館をリノベーションしてつくられました

一口メモ

「火砕サージ」とは…火山噴火のさいに発生し、火砕流に比べ固体物が少なく、低密度ですが、ときに高温となった火山ガスが流れ下る現象です。

寺田 和佳子

無届け伐採を行った業者に対して実名公表をしては

町長

無届け伐採を繰り返す業者があれば、社名公表などペナルティーが必要だと考える

当町は「自然保護のための土地利用行為の手続等に関する条例」の中で、木竹伐採の際に事前協議が必要な場合を次のように定める。

(1) 伐採の面積が300㎡以上。

(2) 特定道路等からみた山の輪郭線を改変する。

問 軽井沢町柳宿地籍にて、住民から町へ大規模な木竹伐採が行われているとの通報があった。この場所での伐採は条例に抵触するか。また、伐採を依頼した不動産業者と伐採依頼を受けた業者は町内の業者か。

環境課長 抵触する。不動産業者も伐採依頼を受けた業者も軽井沢であるが、伐採依頼を受けた業者がさらに孫請けに出したため、伐採実施業者は御代田の業者である。

問 伐採を実施した御代田の業者への指導は。

環境課長 直接指導はできていない。

問 当町の業者が条例に抵触する行為を行った。今後どのような指導をするのか。

環境課長 近隣への説明、自然保護対策要綱に定めるものの他、近隣の要望を含めた協議経過書、植栽計画の作成指導をする。

問 今回同様、事前協議が必要にも関わらず、それを怠って伐採した業者に対して、実名公表や営業停止措置を取るつもりは。

環境課長 自然保護対策要綱の中では実名公表や営業停止措置はできない。まずは粘り強く指導していく。

町長 無届け伐採を繰り返す業者があれば、社名公表等ペナルティーが必要だと考える。

問 大規模伐採の通報は住民に頼ることが多い。ならばさらに厳しく見てもらうため、住民に対して条例の勉強会を行っては。

環境課長 勉強会の計画はない。通報以外には職員による発見もあるが、ホームページ、広報で周知していく。

町長 住民による通報は殺伐とした社会を生む。これは職員で取り組んでいきたい。

切る前に確認を

陳情はこうなりました

	陳情者	件名	本会議結果
〔陳情第3号〕	軽井沢町 教職員組合 代表者　市川昇	国の責任による35人学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書	全会一致で **採択** ↓↓ 関係機関に意見書を提出
〔陳情第4号〕	軽井沢町 教職員組合 代表者　市川昇	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書	全会一致で **採択** ↓↓ 関係機関に意見書を提出

	陳情者	件名	要旨	本会議結果
〔陳情第2号〕	「新しい提案」 実行委員会 代表者　安里長従	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情	1．辺野古新基地建設工事を直ちに中止し、普天間基地を運用停止にすること。 2．全国の市民が、責任を持って、米軍基地が必要か否か、普天間基地の代替施設が日本国内に必要か否か当事者意識を持った国民的議論を行うこと。 3．国民的議論において普天間基地の代替施設が国内に必要だという結論になるのなら、沖縄の歴史及び米軍基地の偏在に鑑み、（沖縄以外の全国のすべての自治体を等しく候補地とし、）民主主義及び憲法の規定に基づき、一地域への一方的な押付けとならないよう、公正で民主的な手続きにより解決すること。	賛成多数で **採択** ↓ 関係機関に意見書を提出
〔陳情第5号〕	全国青年司法書士 協議会 会長　半田久之		（下線部分は陳情５号にはありません）	

反対討論

眞島聡子　埋め立ての賛否を問う県民投票の棄権者が47％もいる中で、この陳情の意見だけをもって判断はできない。基地問題は国防であり第一に解決すべきは「世界一危険」と言われる普天間基地を移設することであると考える。

川島さゆり　74年間被害を受けた普天間飛行場を忘れてはならない。辺野古移設反対の先は、普天間の危険除去の代案がない限り普天間固定だ。宜野湾市民は普天間移設を望み、辺野古3地区は条件付きで受け入れを表明している。

賛成討論

土屋好生　代替施設が必要ということであれば、国民的な議論をして解決することが沖縄県の皆さんの平等と平和を守る基本的な考えであり、これは民主主義だと考えるので、陳情に賛成する。

中澤睦夫　辺野古の新基地建設は、工事自体が技術的に無理なのに、膨大な税金を使おうとしている。殴り込み部隊の米軍海兵隊の普天間基地は、無条件の返還が筋だ。陳情は、国民的議論を求めるというものであり、賛成する。

議案	1 眞島聡子	2 福本修	3 赤井信夫	4 中澤睦夫	5 木内徹	6 寺田和佳子	7 押金洋仁	8 利根川泰三	9 遠山隆雄	10 横須賀桃子	11 川島さゆり	12 土屋好生	13 佐藤幹夫	14 市村守	議決結果
陳情第２号及び陳情第５号 辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	採択 （11：３）

（○は賛成、議長は議決には加わりません。）

意見書については、ホームページの会議録をご覧ください。

議会って どんなところ？ 議会Q&A

とかくわかりづらく、とっつきにくいイメージがある議会ですが、このコーナーでは議会の基本的なしくみをわかりやすく解説しながら、皆さまの疑問にお答えします。

議会における定数のお話

4月21日に、軽井沢町議会議員の選挙が行われました。今回は議員の定数について、解説いたします。

Q1 議員の定数とはなんですか？

A

議員定数とは、議会議員の数をこれ以上多くできないという最大の数です。

地方自治法では、市町村の議会の議員の定数は、条例で決めることになっており、軽井沢町の場合は段階的に定数を減らしてきており、平成14年（2002年）に「軽井沢町議会の議員の定数に関する条例」によって、16人と決められました。

議員定数と実際に議員をつとめている人の数は、必ず同じというわけではありません。途中で議員をやめてしまったり、亡くなったりすることもあるからです。現在、軽井沢町議会は16人の定数に対し、議員数は15人です。

Q2 法定得票数とはなんですか？

A

選挙で当選したと認められるために必要な票数のことです。

候補者の得票順位が議員定数以内の順位であっても、決められた票数以上を得ないと、有権者の十分な支持を得ていないとみなされ、当選人とはなりません。 公職選挙法によれば市町村の議会議員の場合、その選挙全体の有効投票総数を議員定数で割り、さらに4で割った数字が、法定得票数です。

今回の軽井沢町議会議員選挙では、有効投票総数8342 ÷ 16 ÷ 4=130.343が法定得票数になります。16番目の候補者の得票がこれに届かず、欠員1名となってしまいました。

Q3 他の市や町の議員定数はどうなっていますか？

A

	人口	議員定数	議員1人あたりの人口
上田市	157330	30	5244
小諸市	42407	19	2232
東御市	30120	17	1772
佐久市	98867	28	3531
御代田町	15703	14	1122
立科町	7141	12	595
小海町	4666	12	389
佐久穂町	11059	14	790
坂城町	14998	14	1071
辰野町	19529	14	1395
箕輪町	25043	15	1670
小布施町	10989	14	785
軽井沢町	20378	16	1274

※人口は令和元年7月1日現在
※ただし、佐久市は4月1日、立科町は5月1日、佐久穂町は5月31日現在

モニターの皆様からのご意見を一部紹介します

議会だよりモニター アンケート

議会だよりで知りました！

「ごみ分別アプリ」を初めて知りました！早く町民に知ってもらうために、議会だよりでもアピールしていくべきだと思います。ごみ分別アプリも議会だよりから飛べるようアプリの QR コードを貼りつけたらよいと思います。

良かったです！

Q＆Aコーナー：分かりやすい文とイラストで読みやすいです。小学生が読んでも理解できると思います。
表紙：撮影者の想いや撮影場所も書かれ、季節に沿った良い表紙で好感がもてます。

第２期モニターの皆様、今までご意見を頂きありがとうございました。

2年間モニターをさせていただきました。10数ページの薄い冊子ですが、町政に関することがぎっしり詰まっていて毎ページ読み進めてゆくのに時間がかかります。議員の方は町をより良くしたいと努力をされています。今、企業も学校も社会性や地域と関わる意識が高まって来ていると思います。さらにそれらを巻き込む取り組みを行っていただき、議会と議会だよりへの関心が高まることを期待しています。
これからもわかりやすい議会だよりを通じて、透明性のある議会・町政を期待します。

このように毎号たいへん多くのご意見を頂戴し、「さらに伝わる」紙面作りに役立てています。

「議会とまちづくりを語る会」のお知らせ

時間は３日間とも午後７時から９時までです。

今回は自由な意見交換のほかに、テーマについても意見交換を行います。

７月26日（金）　中軽井沢区民会館「役場庁舎建替えについて」

８月　１日（木）　木もれ陽の里「高齢者関係・交通について」

８月　６日（火）　軽井沢発地市庭「軽井沢病院について」

議会だより 121 号・122 号・123 号をご持参ください。

編集後記

改選後、15名での新しい議会構成もスタートし、議長より「議会だより」の編集メンバーも左記のとおり選任されました。

これまでも、初めて読む住民にも分かりやすい文章づくりを心掛けてきましたが、行政用語などもあり限られたスペースでの編集に苦労してきました。

そんな中にあり、「議会だより」が町政の主人公である住民と議会との結びつきを強めるツールとなるよう、編集委員を８年務めた経験を活かし、読みたいと思える紙面づくりに取り組んでいきます。

（横須賀）

議長　佐藤　敏明
委員長　横須賀　桃子
副委員長　寺田　和佳子
委員　眞島　聡子
中澤　睦夫
木内　徹
押金　洋仁
川島　さゆり
佐藤　幹夫

発行／令和元年７月25日
軽井沢町議会
長野県北佐久郡軽井沢町
〒389－0192
☎ 0267 (45) 8910
編集／広報広聴常任委員会

軽井沢町議会
公式ホームページ

印刷／中澤印刷株式会社
☎ 0268-22-0126

古紙パルプ配合率80％再生紙を使用
VEGETABLE OIL INK
再生紙を使用しています。
植物油インキを使用しています。